



みょう じょう
明 星

～さんと輝く明星の
高き希望と めざしつっ～
(大宮小校歌 3番より)

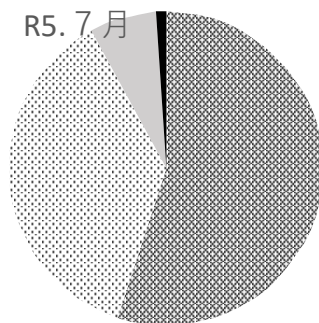
名護市立大宮幼稚園・大宮小学校
学校便り 第20号
令和5年9月20日発行
発行者 校長 比嘉 悟

学校評価（7月実施）：保護者アンケートより ④

学校評価（保護者）

「学校でのできごとや将来の夢などについて、よく子どもの話を聴いてい

	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
R5.7月	55%	37%	7%	1%



※とてもそう思う ※少しそう思う ■あまりそう思わない ■全くそう思わない

☆「学校でのできごとや将来の夢などについて、よく子どもの話を聴いている。」と肯定的に評価している保護者が92%。

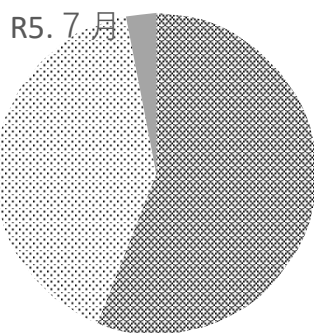


子どもたちはお家の人に話を聴いてもらうのが一番うれしいと思います。時間をつくってたくさん話を聴いてあげましょう。

学校評価（保護者）

「家庭で子どもの話をよく聴き、より良く生きるための対話をしている。」

	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
R5.7月	56%	41%	3%	0%



※とてもそう思う ※少しそう思う ■あまりそう思わない ■全くそう思わない

☆「家庭で子どもの話をよく聴き、より良く生きるための対話をしている。」と肯定的に評価している保護者が97%となっている。



すばらしい結果ですね。お家の方が、子どもたちのより良い成長のために、しっかりと向き合っている姿がうかがえます。

信頼できる人との対話は、子どもの知的な成長と情緒的な安定をもたらします。お子さんとのおしゃべり、どんどん増やしていきましょう。

子どもとの対話に関する保護者アンケートからは、家庭の中で子どもたちの話を聴き、対話する姿がうきぼりになりました。家庭においても「少し」から「とても」になるよう、心がけていくことが大切に思います。このような習慣から、子どものサインを見逃さない親子関係が築かれるのかと思います。

